

モノづくり革新に 向けた幾何公差 計測セミナー

参加無料

令和5年

開催日時

3/22(水)

13:30~16:45

開催場所

福岡県工業技術センター機械電子研究所 研修室
北九州市八幡西区則松3-6-1

主催・後援

主催／福岡県工業技術センター
共催／福岡県金型研究会
協賛／(一社)電気加工学会 西日本支部
後援／株式会社東京精密

開催形式

福岡県工業技術センター現地と
Web型式との併設開催

定員

リアル開催分：20名程度
オンライン参加分：50名程度

募集対象

福岡県内の中小企業で
モノづくり産業に取り組まれている企業

申込み切

3月8日(水)

参加費

無料

日本のモノづくり産業においては三次元座標測定機や測定ツールの普及が進んでいるものの、産業層や企業によってはモノづくりで求められている幾何公差の計測運用に対し、それらの測定ツールの機能がうまく活用されていないところがあるようです。

モノづくりで求められる幾何公差管理における三次元座標測定機、測定ツールの有効活用を現場レベルで紹介し、その実用性（加工へのフィードバック等）を示すことで更なる普及を図り、モノづくり産業の活性化の為、本セミナーを企画しました。本セミナーでは、測定における誤差を解説した上で、幾何公差の重要性とその測定に関するヒントを紹介した後、加工物のタイプ毎に幾何公差測定を行う際の実用方法をデジタルライブデモで実演して、理解を深めて戴きます。

セミナープログラム (※コロナ感染状況により内容が変更される場合があります。)

13:30~14:15

「はじめての幾何公差計測」(座学)

講師：株式会社東京精密 技術担当者

14:20~14:50

「CALYPSOで行う上での基本操作デジタルライブデモ

オンラインデモ会場：東京精密・土浦ショールーム

14:50~15:00

休 憩

15:00~15:40

「幾何公差測定を行う上での課題と対策」(座学)

講師：株式会社東京精密 技術担当者

15:40~16:15

「CALYPSOで行う上での実践ケースのデジタルライブデモ」

オンラインデモ会場：東京精密・土浦ショールーム

16:15~16:45

質疑応答・意見交換を含む技術懇談

モデレータ：機械電子研究所(小田、山田)、東京精密(丸山)

参加申込み・お問合せ ※申込み切 3月8日(水)

● 福岡県工業技術センター機械電子研究所

生産技術課 生産システムチーム

山田 宛

TEL：093-691-0260 FAX：093-691-0252

E-mail：yamada-t@fitc.pref.fukuoka.jp

新型コロナウイルス感染予防のため、当センター内ではマスク着用にご協力ください。また、事前に検温を行い、発熱や咳などの風邪症状がある場合は出席を控えてください。

感染状況に応じて、講習会を中止もしくは延期する場合がありますのでご了承ください。

FAX: 093-691-0252

E-mail: yamada-t@fitc.pref.fukuoka.jp

「モノづくり革新に向けた幾何公差計測セミナー」 参加申込書

開催日時 2023年3月22日(水) 13:30～16:45

貴社名:

所在地:

ご担当者名:

所属・役職:

TEL:

FAX:

所属及び役職	参加者氏名 (E-mail)	どちらか一方に○をつけてください	
		現地参加	オンライン参加
		現地参加	オンライン参加
		現地参加	オンライン参加
		現地参加	オンライン参加
		現地参加	オンライン参加
		現地参加	オンライン参加

申込多数の場合は1社1名に調整させていただきますので、あらかじめご了承ください。

※入力していただいた個人情報は講師にのみ提供し、講習会以外の目的では使用いたしません。

また、電子メールアドレスは、当センターからのお知らせメールサービスに登録しますので、不要な場合は記載しなくて結構です。

中止の場合は電話にてご連絡いたしますので、必ず電話番号を記載してください。

返信欄